

# 新町建設計画などについて討議

## 3月議会 一般質問

永藤 貞亮 議員

新町建設計画

問 5つの基本目標が決定されているが、どのような構想で進むのか

答 合併後の新しい町の将来像を「栗山川の流れがはぐくむ人・自然・文化が共生するまち」とし、これを実現するため「健康な笑顔が輝くまちづくり」をはじめとする5つの基本目標を定め、合併後10年間にまちづくりの基盤と体制を整える長期展望に立った計画となっています。

農業政策

問 ①地域水田農業ビジョンのその後は活動しているのか

②北清水地区以外の地区はどうのようにすべきか

③合併後もライスセンターの補助は継続するのか

④地域特性を活かした産業の町づくりの内容について

答 ①現在は、水田農業構造交

付金の活用等の策定にとどまっていますが、今後、担い手農業者を積極的に育成・支援し、農地の集積方法など集落

単位で取り組むことが重要と考えています。

②各集落の農家組合単位等で話し合いから始めるべきだと考えますので、農家組合長会議等で各地区的意見を聞いてまいります。

③大総ライスセンターは、建設当初から平成23年度まで運営費として山武郡農協へ補助することとなっていますので、合併後も継続します。

④新町建設計画となりますので、光町とも協議をし、よりよい活力のある産業の町へ導くことを考えています。

齊藤 隆 議員

合併問題

問 ①来年3月17日の合併までのスケジュール（協議会、調整項目、住民周知、各種団体の取り扱い等）は

また、本年3月1日から合併準備室を設置し、この中に組織・機構調整班を設け重点的に取り組んでまいります。

活力ある町づくり

問 ①中長期的計画と成果

②新規事業はあるのか



移行期間の運営

答 ①合併協議会は、今後、概ね2か月に一回のペースで開催し、調整項目の検討をして頂きます。住民周知については、今後も「合併協議会だより」やホームページ等によりお知らせするほか、希望により団体等の会合などにも向き説明に努めてまいります。

また、各種団体については、両町共通の団体を中心に合併までに統合できるよう調整することに決定していますので、この方針に従い具体的な調整を進めてまいります。

②新町の組織・機構は、現在光町役場が導入している班を中心とした組織とする予定です。

また、本年3月1日から合併準備室を設置し、この中に組織・機構調整班を設け重点的に取り組んでまいります。

活力ある町づくり

問 ①中長期的計画と成果

②新規事業はあるのか